

実験目的	パラフィン蠟の性質(温度・溶解性)を理解する	
必要な薬品	①実験くん 薬品No.20 パラフィン蠟 ②クレヨン(油性)のかけら	
必要な器具	①たこ糸 ②紙コップ ③ようじ又は割り箸 ④鍋 ⑤ピン(耐熱性のもの) ⑥カッター ⑦ハサミ	

やり方

- ① パラフィン蠟をカッターで小さく切り、ビンに入れます。
- ② クレヨンのかけら2～3コを入れ、ビンを湯煎して蠟とクレヨン进行溶かします。



- ③ ようじの中央にタコ糸を結び付けます。
- ④ 紙コップの中に溶けた蠟を流し込み、タコ糸の結ばれたようじを横にして紙コップの上ののせます。



※糸が中央になる様にします。

- ⑤ 冷えて固まったら紙コップからキャンドルを抜き出し、余ったたこ糸を切り離して完成です。



完成

応用

- 実験くん 薬品No.39 香料3点セットを入れてアロマキャンドルを作ろう。
- 実験くん 薬品No.16 蓄光性夜光顔料を入れて非常時ろうそくを作ろう。
- お菓子の入れ物などを型に、いろんな形のキャンドルを作ってみよう。

ご注意

- 実験の際は、必ず添付書類(製品安全データシート)をお読みになり理解した上でお取扱ください。
- 火を使いますのでやけどに注意してください。
- キャンドル灯火中は目はなさないでください。